平成２６年度
一般財団法人松本市芸術文化振興財団
事　業　報　告　書

（平成２６年４月１日～平成２７年３月３１日）

第１　財団運営の総括

１　会議の開催状況

年月日	名　称	提出議案等
26. 4. 1	第１回理事会	○評議員会の招集について（書面決議）
	第１回評議員会	○監事の選任について（書面決議）
26.6.9	第２回理事会	○評議員会の招集について（書面決議）
26. 6.10	第２回評議員会	○評議員の選任について（書面決議）
26.6.25	第３回理事会	○平成25年度収支補正予算（補正第２号）について ○平成25年度事業報告及び決算報告について ○公益目的支出計画実施報告書の提出について ○評議員会の招集について
26.6.26	第３回評議員会	○平成25年度収支補正予算（補正第２号）について ○平成25年度事業報告及び決算報告について ○公益目的支出計画実施報告書の提出について
26.8.28	第１回評議員・理事・監事合同会議	○まつもと市民芸術館の創造発信型事業について ○平成26年度　自主事業実施状況等について （音楽文化ホール・市民芸術館・波田文化センター）
27.1.9	第２回評議員・理事・監事合同会議	○平成27年度事業概要について ○松本市音楽文化ホール自主事業の変更について
27.3.13	第４回理事会	○平成26年度収支補正予算（補正第１号）について ○平成27年度事業計画及び収支予算について ○平成27年度における評議員及び理事の体制について ○評議員会の招集について
27.3.20	第４回評議員会	○平成26年度収支補正予算（補正第１号）について ○平成27年度事業計画及び収支予算について ○平成27年度における評議員及び理事の体制について ○波田文化センター駐車場における転倒事故の報告

２　所管業務

平成２６年度は、松本市から指定管理者の指定を受けた、松本市美術館、松本市音楽文化ホール、まつもと市民芸術館、松本市波田文化センターにおいて、施設ごとに運営方針を定め、「多彩で特色ある自主事業」と「幅広い市民利用の促進」とのバランスを図りながら、管理運営の効率性を追求するとともに、市民に親しまれる館運営に努めてまいりました。

３　厳しい財政状況への対応

依然として厳しい財政状況のなかで、国をはじめとする助成制度の積極的な活用により自主事業の財源確保を図るとともに、コスト意識を持ち効率的な事業運営による経費の縮減に努め、市民の文化芸術にふれる機会や活動の場を提供しました。

４　環境問題への対応

東日本大震災による原子力発電所の事故を教訓として、利用状況に応じた開館時間の短縮、冷暖房の適切な温度設定、不要な照明のこまめな消灯など省エネルギー推進に積極的に取り組みました。

松本市音楽文化ホールでは、特定規模電気事業者とＰＰＳ（新電力）契約を結び太陽光や風力など自然エネルギー由来の電力を使用しています。

５　財団の機能強化

⑴　公益事業の推進

一般財団法人移行後、法で義務付けられている公益目的支出計画を着実に進め、公益の増進に努めました。

⑵　経営の健全化

公認会計士等に支援業務を委託し、会計・税務処理の適正化及び研修による財団職員の経営能力の向上を図りました。

⑶　自主財源の確保

国や民間による助成制度の情報を収集し、自主事業の財源として積極的に取り込みました。

６　協働事業

「信州・まつもと大歌舞伎」を全８公演開催しました。市民活動委員会による関連事業では「観て楽しむ」だけでなく、サポーターや市民キャストなど「運営する側として楽しむ」仕組みをつくるとともに、次世代を担う子どもたちが歌舞伎を身近に触れ、日本の伝統文化を学ぶ機会を提供することができました。

7　職員体制

平成２７年３月３１日現在

単位：人

区　分		部長級職名　人数	課長級職名　人数	係長級職名　人数	職名等　人数	計
事務局	市職	局長　1	次長 兼会計課長　1	次長補佐 兼会計係長　1	一般事務　1	4
	財団				一般事務　1	1
	計	1	1	1	2	5
美術館	市職		副館長　1	副館長補佐　3		4
	財団				一般事務　1 売店事務　1	2
	計		1	3	2	6
音楽文化ホール	市職			館長補佐　1	一般事務　1	2
	財団		館長　1	制作ディレクター　1	一般事務　3 企画営業　1 企画広報　1 オルガニスト　1	8
	計		1	2	7	10
市民芸術館	市職			係長　1	一般事務　1	2
	財団	芸術監督　1	支配人　1	プロデューサー　1	一般事務　5 企画制作　4 広報　1 舞台技術　7	20
	計	1	1	2	18	22
波田文化センター	財団		館長 （芸術館支配人兼務）	係長（企画制作兼務）　1	一般事務　1 舞台技術　1	3
	計			1	2	3
合計	市職	1	2	6	3	12
	財団	1	2	3	28	34
	計	2	4	9	31	46

第２　各施設の事業報告

１　松本市美術館

活　動　の　概　要

１　活動方針

（１）　松本市美術館が市立の施設であることを十分認識し、法令を遵守するとともに、利用者サービスの向上に取り組む。

（２）　美術館が目指す４つの柱〈鑑賞・表現・学習・交流の場〉を踏まえた管理運営を行い、美術館が生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいと潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指す。

（３）　まつもと市民芸術館・音楽文化ホール等の市の文化施設とも情報交換や協力をしながら管理運営を行う。

２　業務内容

基本方針に基づき、美術館の管理運営に関し、次の業務を行いました。

（１）　施設の管理

ア　施設警備

イ　施設、設備、備品の保守・維持管理・小規模修繕

ウ　施設清掃　など

（２）　施設の運営

ア　美術館の観覧及び利用の受付、許可、貸出

イ　受付・案内、監視業務

ウ　使用料の決定、徴収及び管理

エ　ミュージアムショップ運営　など

（３）　経営管理

ア　日報・定例報告

イ　施設管理経費の支払い

ウ　関係機関との連絡調整　など

３　サービスの向上と施設の利用促進

（１）　常にお客様の目線に立ったサービスを心がけ、利用してよかった、また来たいと思っていただけるよう、ホスピタリティの向上を図りました。

（２）　展覧会、イベント、市民ギャラリー等の関係情報について、広報、報道等への事前の周知をきめ細かく実施しました。

（３）　保守点検等、施設維持管理に必要な業務を休館日に行うなど効率的に実施し、安心・安全・安定・快適な提供ができるよう施設管理に努めました。

（４）　子育て家族にも気軽にアートを楽しんでもらうため「子育てパパママの美術鑑賞日」を24日設定し、延べ14人の託児を行いました。利用者からは「ゆっくり美術館を見ることが出来てとてもリフレッシュ出来ました」等の声を頂いております。

４　魅力あるミュージアムショップの運営

（１）　世界的な前衛芸術家の草間彌生さんなどの所蔵品作家のグッズの充実に努め、他では手に入れにくい松本ならではの商品も取り揃え魅力あるショップづくりをしています。また、26年度は秋山白巖展に合せた限定オリジナル商品（白巖羊羹）を開運堂と共同で開発しました。

（２） 販売状況

期首在庫(a)	期中変動分				売上原価
	期中仕入(b)	期末在庫(c)	棚卸減耗損(d)	商品評価損(e)	(a+b)−(c+d+e)
26,273,044 円	23,901,648 円	27,563,903 円	20,949 円	19,473 円	22,570,367 円
（期中販売額）32,337,873 円 ―（売上原価）22,570,367 円＝（商品販売益） 9,767,506 円					

利 用 状 況【参考】

1 観覧者数 開館日数316日（25年度313日）

区 分		26年度	25年度	前年度対比	
				増 減	対前年度比
有料	個 人	44,867 人	64,721 人	△ 19,854 人	69.3%
	団 体	1,030 人	612 人	418 人	168.3%
	計	45,897 人	65,333 人	△ 19,436 人	70.3%
無 料		19,162 人	20,415 人	△ 1,253 人	93.9%
合 計		65,059 人	85,748 人	△ 20,689 人	75.9%

2 施設利用者数

区 分	26年度	25年度	前年度対比	
			増 減	対前年度比
市民ギャラリー等	67,872 人	69,748 人	△ 1,876 人	97.3%
講座・講演会・コンサート等	6,387 人	8,949 人	△ 2,562 人	71.4%
合 計	74,259 人	78,697 人	△ 4,438 人	94.4%

3 観覧料収入・使用料収入・物品売払収入

区 分	26年度	25年度	前年度対比	
			増 減	対前年度比
観覧料収入	28,410,440 円	28,127,200 円	283,240 円	101.0%
使用料収入	7,178,630 円	5,708,730 円	1,469,900 円	125.7%
物品売払収入	32,337,873 円	50,364,497 円	△ 18,026,624 円	64.2%
合 計	67,926,943 円	84,200,427 円	△ 16,273,484 円	80.7%

4 企画展の開催状況

会場	展覧会名	会期	観覧人数
企画展示室	ＩＭＡＲＩ／伊万里展	平成26年 4月12日（土） ～6月8日（日）	目標 14,000人 実績 10,014人
	たぐ展☆ タグチ・アートコレクション	7月19日(土) ～9月28日(日)	目標 15,000人 実績 13,940人
	日本近代書道の源泉 秋山白巖展	10月11日(土) ～11月30日(日)	目標 7,000人 実績 6,117人

	70歳以上の公募による美術展 第６回 老いるほど若くなる	平成27年 2月17日（火） ～3月29日（日）	目標　6,000人 実績　5,501人
２　６　年　度　合　計			目標　42,000人 実績　35,572人

２　松本市音楽文化ホール

活　動　の　概　要

１　基本目標

市民の音楽文化の振興と福祉の増進を図ることを目的に設置された施設として、また、音楽文化に係る創作、研究、練習、発表及び鑑賞等のための専門性の高い施設として、次の項目を基本目標に掲げ管理・運営を行いました。

（１）　音楽専門ホールとして、国内外の優れた音楽家を招聘し世界最高水準の演奏を提供するとともに、優れた演奏家による高校生等を対象としたクリニックの開催を通じ、音楽技術の向上を図ります。

（２）　松本市出身者や松本市在住で、活躍している演奏家による演奏会やセミナーを企画するとともに、市民や音楽団体との共催事業を通じて市民の音楽文化の向上を図ります。

（３）　県内唯一のコンサート用オルガン及びホール所有のチェンバロを活用した演奏会や講習会等を開催し、特色ある事業を展開します。

（４）　地域に密着した施設として、音楽愛好団体等への活動支援や、積極的な育成援助を行います。

２　重点事業

（１）　専属オルガニストの交代に伴う企画

大人から子どもまで楽しめる「オルガンとダンスとうたによる音楽物語『字のない手紙』」やお客様をお迎えしてのワンコインコンサートを開催し、市民向けオルガンレッスンの充実を図るなど、新しい角度からオルガンのさらなる普及に努め、好評を得ました。

（２）　多彩なジャンルの企画

クラシック中心のプログラムの中、オルガンとダンスのコラボレーションや、邦楽の「野坂操壽箏リサイタル」、タンゴの「小松亮太withラスト・タンゴ・センセーションズ」など多彩なジャンルの演奏会を開催し、幅広い層の聴衆をお迎えすることができました。

３　自主事業

（１）　総　括

ホール主催・共催事業全体については、合計２８事業を実施しました。鑑賞・参加人員の合計は24,335人で、目標とした21,810人に対し、2,525人、率で11.6%の増となりました。

また、自主事業収入（入場料）は19,203,500円で、目標とした22,320,000円に対し、3,116,500円、率で14.0%の減となりました。

（２）　内　訳

ア　招聘事業については、８事業を実施し、鑑賞者数は3,016人となりました。

イ　自主企画事業については、経常自主企画事業及び特別自主企画事業をあわせ、計９事業を実施し、鑑賞者数は4,102人となりました。

ウ　共催事業については、ハーモニーメイト主催「堤剛・竹澤恭子・児玉桃　ピアノリサイタル」を含め、６事業を実施し、鑑賞者数等は16,231人となりました。

エ　セミナー事業については、５事業を実施し、鑑賞者・参加者合計は986人となりました。

４　貸館事業

（１）　貸館事業においては、年間利用者総数は 84,887 人で、目標とした 100,000 人に対し、15,113 人、率で 15.1%の減となりました。

また、施設等利用料金収入は 16,082,280 円で、目標額の 18,360,000 円に対し、2,277,720 円、率で 12.4%の減となりました。

（２）　音楽団体活動支援については、音楽愛好団体等の活動の積極的な支援として「登録団体制度」に基づく施設利用料の一部減免を行い、減免額の総額は 2,120,120 円となりました。

なお、年度末における登録団体数は５５団体で、対前年度末４団体減となりました。

（３）　また、ホール友の会組織「ハーモニーメイト」に対する事業協力及び育成援助を行いました。

〇育成援助（ハーモニーメイト事務局事務の取扱い）

平成２７年３月３１日現在会員数：1,795名（対前年度末比　183名減）

個人会員：　300人（対前年度比　46人減）
家族会員：1,348人、407家族（対前年度比　108名減）
団体会員：　147名、15団体（対前年度末29名減、3団体減）
賛助会員：11団体（対前年度比　2団体増）

５　施設の利用促進

（１）　施設管理業務に関しては、利用者懇談会等で出された意見を参考に、より利用しやすい施設として改善を図りました。

（２）　自主事業演奏会時に実施している来場者アンケートを集約し、自主事業の企画の参考としました。

（３）　自主事業の広報については、情報紙「ハーモニー」、音楽情報誌、新聞広告、新聞記事への掲載依頼の他、ホール及び松本市公式ホームページへの掲載、新たに運用を開始したフェイスブックにより積極的に行いました。

（４）　貸館事業等については、日々の清掃業務、設備管理業務等十分に行い、施設を最良の状態に保つよう努めました。

（５）　職員は常に利用者の立場に立ち、親切でていねいな対応に努めました。

主　な　事　業　内　容

1　招聘事業（経常招聘事業）

区　分	目　標	実　績	達成（%）
事業収入（千円）	16,220	12,018	74.1
参加人員（人）	3,800	3,016	79.4

番号	事　業　名（公演名等）	実施日	鑑賞者数（人）	支出（千円）	収入(千円)	
					事業収入	市委託料等
1	ゴラン・コンチャル＆エフゲニ・ザラフィアンツ	5/17	483	1,039	1,074	△35
2	ヴァレリー・アファナシエフ　ピアノリサイタル	6/28	460	3,013	2,112	901
3	アルカント・カルテット with オリヴィエ・マロン	10/2	346	2,955	1,650	1,305
4	堀米ゆず子　バッハ－ブラームスプロジェクトⅡ	10/22	340	2,253	1,141	1,112
5	ドレスデン国立歌劇場室内管弦楽団 with 横山幸雄	12/6	363	4,618	2,074	2,544
6	ヴォ―チェス・エイト　クリスマスコンサート	12/20	410	3,009	1,588	1,421
7	フランク・ブラレイ　ピアノリサイタル	2/1	275	961	866	95
8	ビオンディ＆エウローパ・ガランテのヴィヴァルディ	3/4	339	4,234	1,513	2,721
合　　計			3,016	22,082	12,018	10,064

2　自主企画事業

（1）　経常自主企画事業

区　分	目　標	実　績	達成率（%）
事業収入（千円）	700	645	92.1
参加人員（人）	900	861	95.7

番号	事　業　名（公演名等）	実施日	鑑賞者数（人）	支出（千円）	収入(千円)	
					事業収入	市委託料等
1	Ｘｍａｓファンタジー2014	12/14	415	2,148	463	1,685
2	夜オルガン（年２回）	9/12・1/15	446	259	182	77
合　　計			861	2,407	645	1,762

（２）　特別自主企画事業

区　分	目　標	実　績	達成率（%）
事業収入（千円）	4,700	5,230	111.3
参加人員（人）	2,700	3,241	120.0

番号	事　業　名（公演名等）	実施日	鑑賞者数（人）	支出（千円）	収入(千円)	
					事業収入	市委託料等
1	ありがとう保田紀子　オルガンリサイタル	4/12	660	265	0	265
2	野坂操壽　箏リサイタル	6/13	588	1,896	1,794	102
3	原田靖子　ホールデビューコンサート	7/13	585	1,009	0	1,009
4	小松亮太 with ラスト・タンゴ・センセーションズ	9/20	623	1,842	2,074	△232
5	エンリコ・オノフリ、バロック・ヴァイオリンの奥義	11/21	275	1,464	739	725
6	大公開！オルガンのひみつ＆２台オルガンの競演	2/15	350	522	623	△101
7	オルガン出前コンサート	2/16	160	0	0	0
合　　計			3,241	6,998	5,230	1,768

３　共催事業

区　分	目　標	実　績	達成率（%）
事業収入	－	－	－
参加人員（人）	13,700	16,231	118.5

番号	事　業　名（公演名等）	実施日	鑑賞者数等（人）
1	第３５回 新人演奏会	4/20	129
2	日本オルガニスト協会新人演奏会	4/29	183
3	第２８回　島内灯篭まつり	8/3	13,000
4	ＳＫＦ松本　ふれあいコンサートⅠ	8/23	658
	〃　ふれあいコンサートⅡ	8/30	640
	〃　マーカス・ロバーツ・トリオ　コンサート	9/3	647
5	第２９回　ニューイヤー松本ボーカルフェスティバル	2/8	526
6	メイト主催「堤剛・竹澤恭子・児玉桃ピアノトリオ」	3/21	448
合　　計			16,231

4　セミナー事業

区　分	目　標	実　績	達成率（%）
事業収入（千円）	700	1,311	187.3
参加人員（人）	710	986	138.9

番号	事　業　名（公演名等）	実施日	参加者数（人）	支出（千円）	収入（千円）	
					事業収入	市委託料等
1	チェンバロ講習会（年間６回／初回はミニコンサート）	5月～11月	167	801	316	485
2	オルガン講習会	－	－	－	－	－
3	オルガン体験／朝と夕べのハーモニー	8/1	190	0	0	0
4	管楽器＆指揮法クリニック	10/5・10/26	277	667	0	667
5	弦楽合奏講習会	12/23	63	50	0	50
6	オルガンレッスン	通　年	199	0	995	△995
7	修了コンサート「ふいごの唄」	3/19	90	0	0	0
合　　計			986	1,518	1,311	207

◇　自主事業収入（入場料収入）

区　　分	２６年度（円）	２５年度（円）	前年度対比	
			増　減（円）	対前年度比（%）
招聘事業	12,018,000	13,016,000	△998,000	92.3
自主企画事業	5,874,500	11,112,400	△5,237,900	52.9
セミナー事業	1,311,000	1,801,000	△490,000	72.8
合　　計	19,203,500	25,929,400	△6,725,900	74.1

施　設　利　用　状　況

1　施設別利用状況

区　　分		２６年度	２５年度	前年度対比	
				増　減	対前年度比（%）
メインホール					
	利用日数（日）	273	268	5	101.9
	利用可能日数(日)	290	288	2	100.7
	利用率（%）	94.1	93.1	1.1ﾎﾟｲﾝﾄ	
小ホール					
	利用日数（日）	182	279	△ 97	65.2
	利用可能日数（日）	187	291	△104	64.3
	利用率（%）	97.3	95.9	1.5ﾎﾟｲﾝﾄ	
練習室					
	利用日数（日）	231	284	△53	81.3
	利用可能日数（日）	235	290	△55	81.0
	利用率（%）	98.3	97.9	0.4ﾎﾟｲﾝﾄ	

2　施設別利用者数

区　　分	２６年度（人）	２５年度（人）	前年度対比	
			増　減（人）	対前年度比(%)
メインホール	64,917	64,906	11	100.0
小ホール	12,289	16,918	△ 4,629	72.6
練習室	7,681	10,054	△2,373	76.4
合　　計	84,887	91,878	△6,991	92.4

3　施設等利用料金収入

区　　分	２６年度（円）	２５年度（円）	前年度対比	
			増　減（円）	対前年度比(%)
ホール使用料	5,438,735	5,723,120	△284,385	95.0
練習室使用料	2,037,955	2,534,615	△ 496,660	80.4
設備使用料	8,605,590	9,391,800	△786,210	91.6
合　　計	16,082,280	17,649,535	△1,567,255	91.1

３　まつもと市民芸術館

活　動　の　概　要

１　基本目標

「まつもと市民芸術館管理運営方針」に基づき、市民に以下に掲げる「場」として提供できるよう貸館事業及び自主事業を展開しました。

（１）　世界的にも高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する場
（２）　市民の芸術文化創造とその支援及び発表の場
（３）　市民が近づきやすく、新しいまち全体の賑わいと文化の潤いが生れる場
（４）　これらを通じて、市民が交流する場

２　自主事業

（１）　創造・発信型事業

串田和美芸術監督の演出による新作「Ｋ．テンペスト」を上演したほか、新進気鋭の演出家、小川絵梨子氏の演出による『ＴＣアルププロジェクト「ユビュ王」』を上演しました。

特に「ユビュ王」は、松本公演の後、新たに開館した上田市交流文化芸術センター（サントミューゼ）を会場に、「上田公演」として２公演を行いました。

（２）　鑑賞招聘型事業

鑑賞招聘事業では、中村勘九郎・七之助による舞踊を中心とした錦秋特別公演２０１４、草笛光子主演の演劇「６週間のダンスレッスン」のほか、ダンスとサーカスが融合したデュクフレの「パノラマ」、オペラ「アイーダ」、更に沢田研二、郷ひろみ、鈴木雅之といった歌手によるコンサートなど、現代演劇、古典芸能、ダンス、音楽コンサートなどをバランスよく提供しました。

（３）　教育普及、育成、市民参加型事業

演劇工場(シアターファクトリー)も４年目を迎え、第３期生による半年間の取組みと、活動成果として制作した「まつもと君が走る。風の劇場が笑う。」を上演しました。

また、鑑賞招聘型事業の出演者によるワークショップ（藤原道山・ＳＩＮＳＫＥ、アヌーナ等）を開催し、単に鑑賞だけではなく、実際に体験いただく場を提供したほか、高校演劇への講習会開催や発表会のサポートを行うなど、教育・育成に注力しました。

更に、恒例となった子供向け企画「チャオ　バンビーニ」は、昨年に引き続き、串田和美芸術監督の監修により開催したほか、社交ダンスパーティーも地元団体との協働により開催しました。

（４）　観光・地域活性化協働事業

「まつもと街なか大道芸」とともに隔年で夏のフェスティバルの一翼を担う、「信州・まつもと大歌舞伎」を７月に開催し、観客動員も前回を上回る約６万人を数えました。

また、昨年に引き続き串田和美芸術監督の演出による「兵士の物語」を上演しましたが、サイトウ・キネン・フェスティバルとの共同制作は平成２６年度で一区切りとなりました。

個別の事業の詳細については、「主な事業内容」を参照ください。

３　施設の利用促進

（１）　利用者の興行、催事が成功するよう、専門的な立場から積極的に支援を行いました。
（２）　一般利用では、午前８時３０分から午後１０時までが原則的な開館時間ですが、繰り上げや延長など利用者ニーズに応えるべく柔軟に対応しました。

その一方で、これまでと同様、利用予定のない日には閉館時間を午後８時に切り上げるなど省エネに対する取組みも継続して実施しました。

（３）　貸館利用者の使い勝手にも配慮した内容に更新した公式ホームページをとおして、会議・

研修等も行える施設であることを周知しました。

（4）　松本観光コンベンション協会など関連団体と連携し、学会やイベント事業等の利用も推進しました。

4　協働推進事業

ボランティアを芸術館のパートナーとして位置付け、来館者サービスの向上を図るため、接遇能力向上のためのフロントスタッフ研修や、実際の公演現場を活用した実地研修を開催しました。また、芸術鑑賞などの育成援助を推進しました。

5　その他

シアターパークの活用として、「工芸の五月」との協力による作品展示や、自主事業と関連したマルシェを開催したほか、トップガーデンでは、主催公演の「羊」、貸館の「ワインピクニック松本」開催など新たな活用も含め、より多くの方が気軽にご来館いただけるような工夫をこらしました。

主　な　事　業　内　容

1　自主事業

（1）　自主事業収入

区　分		目　標	実　績	達成率（%）
事業収入（千円）	入場料収入	６４，６３０	４８，９００	７５．７
	国庫補助金収入	４０，０００	３７，２９０	９３．２
	民間補助金収入	５，０００	４，８６０	９７．２
	負担金収入等	１９，０００	１２，３２０	６４．８
	計	１２８，６３０	１０３，３７０	８０．４
参加人員（人）		４８，２１０	１０９，０５２	２２６．２

※参加人員の目標値に信州・まつもと歌舞伎の「登城行列・市民ふれあい座」は含まず

（2）　個別事業

ア　創造・発信型事業

実施時期	公演等の名称	公演数	集客数（人）	支出（千円）	収入(千円)	
					事業収入	市補助金
10/29-11/3	「Ｋ．テンペスト」	7	1,354	33,144	21,253	11,891
2/18-22, 2/28-3/1	「ユビュ王」	5	347	19,211	9,360	9,851
計　（２事業）		12	1,701	52,355	30,613	21,742

イ　鑑賞招聘型事業

実施時期	公演等の名称	公演数	集客数（人）	支出（千円）	収入（千円）	
					事業収入	市補助金
4/6	坂本龍一コンサート（共催）	1	1,200	0	135	△135
4/12-13	ねずみの三銃士「万獣こわい」（共催）	2	2,600	0	84	△84
4/19	二胡コンサート	1	173	454	180	274
4/18-20	ディズニーライブ（共催）	5	7,500	0	173	△173
4/20	十朱幸代朗読劇「燃えよ剣」（共催）	1	900	0	15	△15
5/1	志の輔落語（共催）	1	1,000	0	27	△27
5/3	「羊」	2	549	1,171	351	820
5/4	藤原道山＆ＳＩＮＳＫＥ	1	246	2,286	1,070	1,216
6/22	東京スカパラダイスオーケストラ（共催）	1	1,400	0	109	△109
5/14	福田こうへいコンサート（共催）	1	1,000	0	104	△104
6/2	松本ｼﾈﾏｾﾚｸﾄ「ｸﾚｲｼﾞｰﾎｰｽ･ﾊﾟﾘ」	2	127	0	0	0
6/18	P.デュクフレ「パノラマ」	1	491	8,454	6,495	1,959
7/6	「６週間のダンスレッスン」	1	378	219	562	△343
9/11	錦秋特別公演２０１４	2	2,460	11,418	15,975	△4,557
9/25	沢田研二コンサート（共催）	1	1,214	0	179	△179

10/2	郷ひろみコンサート（共催）	1	1,393	0	40	△40
10/15	ＴＡＯ（共催）	1	1,150	0	189	△189
11/24	鈴木雅之コンサート(共催)	1	1,400	0	202	△202
11/15	清塚信也コンサート(共催)	1	459	1	50	△49
11/29	二兎社「鴎外の怪談」	1	221	3,156	1,095	2,061
12/10	オペラ「アイーダ」(共催)	1	870	0	291	△291
12/7	アヌーナ	1	540	4,341	1,926	2,415
12/20	4月25日に生まれて	1	499	6,242	3,259	2,983
12/24-25	紫式部ダイアリー(共催)	2	1,263	1	184	△183
1/11	松本シネマセレクト「ハーメルン」(共催)	3	100	0	1	△1
1/12	森麻季ニューイヤーコンサート(共催)	1	740	0	131	△131
3/7-8	狂人なおもて往生をとぐ	2	401	8,903	5,175	3,728
計　(27事業)		39	30,274	46,646	38,002	8,644

ウ　教育普及、育成、市民参加型事業

種別	実施時期	公演等の名称	公演数	集客数（人）	支出（千円）	収入(千円)	
						事業収入	市補助金
一般市民等を対象にしたワークショップ	5/3	藤原道山　WS	1	27	0	28	△28
	5/3	SINSKE　WS	1	21	0	26	△26
	10/7	アヌーナ WS	1	45	0	23	△23
	11/2,12/13	まつもと演劇工場WS	3	68	0	0	0
	11/23	チャオ・バンビーニWS	1	68	0	34	△34
	2/14	地域戦略プロフェッショナル・ゼミ(共催)	1	20	0	0	0
	3/28-29	近藤良平 WS	2	48	391	48	343
	計　(7事業)		10	297	391	159	232
児童・生徒等を対象とした教育・普及事業	6/7-8, 1/10	高校演劇講習会	3	305	188	0	188
	9/19-21	高校演劇中信地区大会	12	859	2	216	△214
	9/6	青少年のためのオペラ	5	7,392	6,622	153	6,469
	11/23	チャオ　バンビーニ	1	1,007	2,634	584	2,050
	3/21	子どもたちの映画祭	3	2,084	1	12	△11
	計　(5事業)		24	11,647	9,447	965	8,482
市民参加事業・その他	9-12-3/22	まつもと演劇工場	1	1,615	11,778	6,622	5,156
	3/21-22	「マツモトくんが走る」	3	362			
	4/1-3/31	市民オペラ	－	－	10,077	0	10,077

	1/31	新春大舞踏会(共催)	1	500	0	0	0
	3/27-28	バックステージツアー	3	90	7	0	7
	計　(5事業)		8	2,567	21,862	6,622	15,240
その他	通年	学芸費 (「幕があがる」等)	－	－	18,878	24,957	△6,064
計　(18事業)			42	14,511	50,578	32,703	17,890

エ　観光・地域活性化協働事業

実施時期	公演等の名称		公演数	集客数 (人)	支出 (千円)	収入 (千円)	
						事業収入	市補助金
7/13-25	第4回信州・まつもと大歌舞伎	歌舞伎公演「三人吉三」	8	11,855	21,438	1,000	20,438
		登城行列・市民ふれあい座	1	46,800			
		学びの事業・WS	―	2,030			
8/21,23,25,27	兵士の物語		5	1,881	37,010	24,705	12,305
計　(2事業)			14	62,566	58,448	25,705	32,743
ア～エ合計(49事業)			107	109,052	208,027	127,008	81,019

2　貸館事業

区　分	26年度 (件)	25年度 (件)	前年度対比	
			増減(件)	対前年度比(%)
市主催等	37	33	4	112.1
一般利用	287	243	44	118.1
合　計	324	276	48	117.4

3　その他の取組み

（1）　広報ニューズレター「幕があがる」　　４回発行
（2）　市広報「松本市芸術カレンダー（全戸配布)」　　２回発行
（3）　スケジュールガイド「ＭＰＡＣ」　　６回発行
（4）　ダイレクトメール会員の登録と情報提供
　　平成２６年度末現在、登録会員数　４，２５９人（平成２５年度末　２，９６６人）
（5）　メールマガジンの発行
　　メールマガジン　　１０回発行
　　平成２６年度末現在、登録会員数　４，１７１人（平成２５年度末　２，６４７人）
（6）　ホールボランティアの登録と公演協力
　　平成２６年度末現在、活動者数　５３人（平成２５年度末　８１人）
　ア　自主公演に対するボランティア
　　チケットもぎり、チラシ配り、クローク、座席案内等
　　参加公演数　１３演目３３公演　　延べ参加人数２０５人
　イ　ボランティアと職員が一同にフロントスタッフ研修を開催
　　ボランティア参加者数　１２人
　ウ　まつもと市民芸術館自主事業の事前見学会などの公演見学
（7）　シアターパーク等の活用

ア　工芸の五月関係者による作品の展示
イ　自主事業に関連したマルシェの開催
ウ　シアターパークやトップガーデンの貸館への協力（マルシェの開催や、ポスター展の実施）
エ　信州・まつもと大歌舞伎の大型タペストリーの展示

施　設　利　用　状　況

1　施設別利用状況

施設	年度	利用日数（日）				利用可能日数（日）	利用率（%）
		自主事業	貸館		計		
			市主催	一般			
主ホール	２６年度	90	55	94	239	302	79.1
	２５年度	89	41	114	244	303	80.5
	比　較	1	14	△20	△5	△1	△1.4
小ホール	２６年度	46	46	115	207	308	67.2
	２５年度	107	25	118	250	315	79.4
	比　較	△61	21	△3	△43	△7	△12.2
オープンスタジオ	２６年度	140	51	23	214	331	64.7
	２５年度	126	62	29	217	331	65.6
	比　較	14	△11	△6	△3	0	△0.9
スタジオ２	２６年度	134	25	31	190	332	57.2
	２５年度	167	51	20	238	332	71.7
	比　較	△33	26	△11	△48	0	△14.5
スタジオ３	２６年度	50	51	62	163	336	48.5
	２５年度	62	55	58	175	330	53.0
	比　較	△12	△4	4	△12	6	△4.5
スタジオ４	２６年度	71	53	26	150	332	45.2
	２５年度	72	56	14	142	329	43.2
	比較	△1	△3	12	8	3	2.0
Ｍ２会議室	２６年度	57	49	44	150	333	45.0
	２５年度	42	58	48	148	331	44.7
	比　較	15	△9	△4	2	2	0.3

２　来館者数

区　　分			２６年度		２５年度		前年度対比		
							増　減		対前年度比
			回数	人数（人）	回数	人数（人）	回数	人数（人）	（％）
主ホール	音楽系	クラシック	6	58,127	8	68,968	△ 2	△ 10,841	84.3
		ポピュラー	36		31		5		
		邦楽	2		4		△ 2		
		その他	1		0		1		
		オペラ	11		13		△ 2		
	芸能系	ミュージカル	1	49,482	1	35,325	0	14,157	140.1
		演劇	50		49		1		
		古典芸能	12		6		6		
	舞踊系	バレエ、日舞、ダンス	9	4,911	18	10,626	△ 9	△ 5,715	46.2
	その他	大会、集会、収録、リハーサル	51	22,670	40	36,565	11	△ 13,895	62.0
	計		179	135,190	170	151,484	9	△ 16,294	89.2
小ホール	音楽系	クラシック	12	6,230	18	5,344	△ 6	886	116.6
		ポピュラー	46		24		22		
		邦楽	2		9		△ 7		
		その他	0		0		0		
	芸能系	演劇	19	2,944	18	3,513	1	△ 569	83.8
		古典芸能他	1		2		△ 1		
	舞踊系	バレエ、日舞、ダンス	4	600	3	550	1	50	109.1
	その他	大会、集会、収録、リハーサル	84	6,818	60	5,922	24	896	115.1
	計		168	16,592	134	15,329	34	1,263	108.2
スタジオ・会議室			―	13,925	―	12,637	―	1,288	110.2
見学他			―	43,402	―	29,986	―	13,416	144.7
合　　計			347	209,109	304	209,436	43	△ 327	99.8

３　利用料金収入・自主事業収入・補助金等収入・負担金収入

区　　分	２６年度（円）	２５年度（円）	前年度対比	
			増　減（円）	対前年度比（％）
利用料金収入	22,487,405	25,516,905	△3,029,500	88.1
自主事業収入	48,902,769	88,030,185	△39,127,416	55.6
補助金等収入	42,161,880	66,483,000	△24,321,120	63.4
負担金収入	12,322,578	28,968,890	△16,646,312	42.5
合　　計	125,874,632	208,998,980	△83,124,348	60.2

※補助金等収入には松本市自主事業補助金(1億円)は含まない。

４　松本市波田文化センター

活　動　の　概　要

１　基本目標

西部地域の拠点として以下に掲げる基本目標に基づき、多くの市民の皆さんに利用・参加いただけるよう、貸館事業および自主事業を展開しました。

（１）　多目的な利用を図れる特徴を活かした小ホールの利用
（２）　地域の団体や学校と協働の場とした自主事業の展開
（３）　音楽愛好団体等の活動の支援を行った貸館事業

２　自主事業

（１）　鑑賞型事業

ア　「波田少年少女合唱団　アンサンブルコンサート2014」

ベルギーでの国際コンクールの受賞報告も兼ねての凱旋公演となりました。立ち見も含めた多くのお客様にご来場いただきました。

イ　「小さなクリスマスコンサート」

地元出身の３人の音楽家によるクラシックコンサートを実施しました。ギター、フルート、ソプラノといった珍しいトリオでのコンサートは、世界各地のクリスマスソングからＪ－ＰＯＰなど幅広いレパートリーでお客様に楽しんでいただきました。

（２）　教育普及型事業

ア　「ひょっこりひょうたん島オンステージ」人形劇団ひとみ座

長年テレビ放映で愛された人形劇は、オリジナルの人形と声優さんによる懐かしい作品となっており、３世代でご来場される方々もあり大好評でした。また、終演後の写真撮影にも長い行列が出来ていました。

（３）　市民参加型事業

ア　「第１回波田すいか寄席」立川談慶

基本目標にもある地域の団体や学校との協働事業として位置付けました。公演は子どもを対象とした「親子で楽しむ落語会」と落語ファンにも楽しんでいただける「独演会」の２本立てとし、消しゴムはんこのワークショップなどで楽しんでいただく企画も行いました。
集客としては予想を下回り、今後の課題としてつなげていきたいと思います。
また、アウトリーチとして大野川小学校へ出向きました。

イ　「第15回ピアノカーニバル」

ベーゼンドルファーに触れられる機会として、公募により３０組の方々に出演していただきました。記念に残るステージになるように配慮し、無料コンサートとしてお客様の来場も増えてきました。

ウ　「ピアノ開放デー」

上記の「ピアノカーニバル」よりも気楽にベーゼンドルファーを弾きたいという声に応えて、観客を入れずにピアノを弾いていただく初めての企画でしたが、１５組を公募で募り好評だったため、「ピアノカーニバル」とともに継続していく予定です。

３　施設の利用促進

貸館については、前年度同様に利用者と事前の丁寧な打ち合わせを必ず行い、催し物が円滑に進むようにサポートし、次回の利用にも繋がるよう、利用者目線での対応を心がけました。

主 な 事 業 内 容

1 自主事業

公演日	公演等の名称	公演数	集客数（人）	支出（千円）	収入（千円）	
					事業収入	市補助金
6/21	波田少年少女合唱団 アンサンブルコンサート 2014	1	272	147	133	14
8/9.10	第1回波田すいか寄席（2公演）	2	147	1,144	192	952
9/27	第15回ピアノカーニバル	1	148	188	0	188
12/20	小さなクリスマスコンサート	1	202	351	204	147
2/8	ピアノ開放デー	1	15	0	8	△8
3/22	ひょっこりひょうたん島	1	226	804	313	491
	共通経費（チケット台紙作製等）			50	0	50
計 （6 事業）		7	1,010	2,684	850	1,834

※「第1回波田すいか寄席」のワークショップおよびアウトリーチとして、以下の人数が参加しました。

日 時	場 所	参加人数（人）
7/22	大野川小学校（安曇）	27
8/9	消しゴムはんこ ワークショップ	27
合 計		54

2 貸館事業

区 分	26年度（件）	25年度（件）	前年度対比	
			増 減	対前年度比(%)
一般利用	533	479	54	111．3
減免利用	135	134	1	100.7
全額減免利用	117	114	3	102．6
合 計	785	727	58	108．0

施　設　の　利　用　状　況

1　施設別利用状況

施設	年度	利用日数（日）	利用可能日数(日)	利用率（%）
アクトホール	26年度	113	284	39.8
	25年度	92	275	33.5
	比　較	21	9	6.3
練習室	26年度	183	284	64.4
	25年度	190	283	67.1
	比　較	△7	1	△2.7
第1会議室	25年度	65	284	22.9
	25年度	42	283	14.8
	比　較	23	1	8.1
第2会議室	26年度	77	284	27.1
	25年度	89	283	31.4
	比　較	△12	1	△4.3
第3会議室	26年度	218	284	76.8
	25年度	190	283	67.1
	比　較	28	1	9.7
ハイビジョンシアター	26年度	65	284	22.9
	25年度	15	283	5.3
	比　較	50	1	17.6
展望室	26年度	12	284	4.2
	25年度	8	283	2.8
	比　較	4	1	1.4
ギャラリー	26年度	16	284	5.6
	25年度	40	283	14.1
	比　較	△24	1	△8.5

2　来館者数

施　　設	２６年度		２５年度		前年度対比 増　減	
	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)
アクトホール	112	9,166	98	9,368	14	△202
練習室	237	2,026	267	2,566	△30	△540
第１会議室	63	1,083	44	908	19	175
第２会議室	75	906	92	953	△17	△47
第３会議室	207	3,559	203	3,170	4	389
ハイビジョンシアター	15	209	15	182	0	27
展望室	13	116	8	46	5	70
ギャラリー		434		757		△323
見学等		111		59		52
合　　計	722	17,610	727	18,009	△5	△399